

学校評価アンケート結果のご報告

「確かな学力」の育成に向けて	児童の結果			保護者の結果		
	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差
	R4前期	R4後期		R4前期	R4後期	
① 学校は楽しいですか。	91.4	91.7%	0.3%	93.4	95.1%	1.8%
② すすんで学習にとりこんでいますか。	93.7	92.6%	-1.1%	74.3	73.4%	-0.9%
③ テストやプリントの直しを、きちんとやりぬいていますか。	94.5	93.8%	-0.8%	65.6	62.6%	-3.0%
④ 学習予定表を見て、学習の準備をしていますか。	95.1	93.2%	-1.9%	84.4	86.0%	1.6%
⑤ 学校の勉強はよくわかりますか。	94.0	94.7%	0.7%	83.5	85.0%	1.4%
⑥ 自分の思いや考えを進んでノート等書いていますか。	92.0	88.1%	-3.8%	74.0	73.8%	-0.2%
⑦ 自分の考えをしっかりと話していますか。	85.1	81.6%	-3.5%	75.4	78.0%	2.5%
⑧ 先生や友達の話しっかりと聞いていますか。	97.1	95.3%	-1.9%	85.8	83.2%	-2.6%
⑨ 学習用コンピュータは学習に役立っていますか。	95.1	95.3%	0.1%	82.9	84.3%	1.3%
⑩ 進んで読書をしていますか。	86.5	84.0%	-2.5%	56.1	52.1%	-4.0%
⑪ 進んで宿題にとりこんでいますか。	93.1	93.2%	0.1%	67.9	72.7%	4.8%
⑫ 自主学習に進んでとりこんでいますか。	87.9	86.4%	-1.6%	52.9	53.1%	0.3%

① 昨年度と比べると、「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している児童・保護者が増えている。

③ どちらも、昨年度と比べると、「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している児童・保護者が減っている。

⑤ 「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している児童・保護者が増えている。

⑥⑦⑧ 「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している児童が減っている。

⑩ 「進んで読書をしている」と回答している児童・保護者が減っている。

⑪ 「進んで宿題にとりこんでいる」と回答している児童・保護者が増えている。



The whiteboard content includes:

- Problem 1: 1. 已知函数 $f(x) = x^2 + 2x + 1$, 求 $f(2)$ 的值.
- Problem 2: 2. 已知函数 $f(x) = x^2 + 2x + 1$, 求 $f(x)$ 的导数.
- Problem 3: 3. 已知函数 $f(x) = x^2 + 2x + 1$, 求 $f(x)$ 的极值.
- Problem 4: 4. 已知函数 $f(x) = x^2 + 2x + 1$, 求 $f(x)$ 的单调区间.
- Problem 5: 5. 已知函数 $f(x) = x^2 + 2x + 1$, 求 $f(x)$ 的图像.

A cartoon illustration of a man in a dark suit and green tie standing next to a young boy in a blue shirt. Both are looking up at several yellow stars floating in the air. The man has a slight smile and his hand is open, while the boy looks up with a more pronounced expression.



「豊かな心」の育成に向けて	児童の結果			保護者の結果		
	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差
	R4前期	R4後期		R4前期	R4後期	
①約束やルールを守って行動できていますか。	94.5	94.4%	-0.2%	93.1	94.4%	1.3%
②やさしくていねいな言葉をつかっていますか。	92.0	86.6%	-5.3%	84.7	87.8%	3.1%
③自分から気持ちのよいあいさつをしていますか。	89.4	87.5%	-1.8%	69.7	74.8%	5.2%
④おずかしいことでもがんばって挑戦していますか。	94.5	91.7%	-2.8%	64.5	65.0%	0.6%

①②③④「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している児童が減っている。しかし、保護者の回答では、「そう思う」「だいたいそう思う」という回答が増えた。



①②③④ できていることをほめ、守ってほしいことは指導していきます。

レジリエンス(何事にもしなやかで折れない心)の育成をめざします。

保護者の皆様の「できている」という回答が増えたことは大変うれしく思います。子ども達は、朝出会うと「おはようございます」、給食室では「おいしかったです」と元気にあいさつをしています。低学年の子がけがをすると、高学年の子がそばについて保健室まで連れてきてくれます。友達と仲良く遊び、時にけんかをする事があっても、すぐに「ごめんね」と仲直りをする事ができます。学習にも、いろいろな活動にも、意欲的に取り組むことができる子ども達です。そんな良さを、子ども達自身が実感できるように、できていることを認め、ほめていくことを、やはり意識して取り組んでいきたいと思ひます。自己肯定感、自己効力感、自己有用感を高めることで、難しいことにもどんどん挑戦していく意欲を高めてほしいと思ひます。

また、子ども達の「できていない」という回答が増えているように、決まりが守られていなかったり、乱暴な言葉を使ったりしている場面も見かけます。なぜ、決まりを守ること、優しくていねいな言葉を使うことが大切なのかを、子ども達にきちんと話しながら、それらを守ることができるよう指導していきたいと思ひます。

「健やかな体」の育成に向けて	児童の結果			保護者の結果		
	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差
	R4前期	R4後期		R4前期	R4後期	
①いじめ・なかまはずれしないように、気をつけていますか。	97.4	95.5%	-1.9%	98.6	99.0%	0.4%
②ゲーム・テレビの時間を決め、早寝・早起をし、時間を考えて生活していますか。	84.5	76.9%	-7.6%	60.7	56.6%	-4.1%
③進んで外遊びをしていますか。	86.8	87.5%	0.8%	73.1	68.5%	-4.6%
④好ききらいなく食事をしていますか。	87.9	89.9%	2.0%	68.5	75.9%	7.4%
⑤「つま先立ち」をがんばっていますか。	97.4	95.0%	-2.5%	85.0	86.7%	1.7%
⑥感染症対策(マスク・手洗い・3密をさけるなど)をしていますか。	94.5	90.2%	-4.3%	98.0	94.8%	-3.2%

②「そう思う」「だいたいそう思う」という回答が減っている。特に、児童の回答で大きく減っている。

③「そう思う」「だいたいそう思う」という回答が児童ではわずかに増えたが、保護者の回答が減っている。

④「好ききらいなく食事をしている」と答えている児童・保護者が増えている。

② 生活を見直しは、喫緊の課題です。

今年度も、毎月「すこやか週間」を設けて、健康的な生活について、食、安全、体づくり、保健の面から学習をしてきました。「すこやか生活しらべ」や「メディアアンケート」をして自分の生活を振り返る機会をもってきました。「ノーメディアデー」と定め、電子メディアの使用を控える取組を進めました。



しかし、残念ながら、遅くまでゲームをしたり、動画視聴をしたりして、生活習慣が乱れている子が増えています。また、SNS 等でのトラブルが起こったり、学校で学習に集中できなかったりする現状もあります。

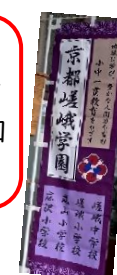
この状況は、喫緊の課題であると考えています。学校運営協議会では、これにはご家庭の協力が欠かせないというご意見をいただいています。ご家庭とも連携を図りながら、今後も規則正しい生活リズムや睡眠の大切さについての学習を続け、児童が健康な生活について考える機会をもてるようにしていきたいと考えています。どうかご協力をお願いします。

その他	児童の結果			保護者の結果		
	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差	「そう思う」「だいたいそう思う」の結果		差
	R4前期	R4後期		R4前期	R4後期	
①手紙やプリントをきちんとおうちの人に見せていますか。	94.0	92.3%	-1.7%			
②学校だよりや HP で学校の様子がよくわかりますか。				90.2	92.7%	2.5%
③学校は地域の特色や人材を生かした取組を行っていますか。				80.6	82.2%	1.5%
④夢や希望をもっていますか。	89.9	86.6%	-3.3%	79.8	82.2%	2.4%
⑤京都嵯峨学園の名称を、保護者や地域の方は知っていますか。				69.4	73.8%	4.4%
⑥京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができていますか。				66.2	67.8%	1.6%
⑦京都嵯峨学園で連携した教育活動が取り組んでいますか。				70.2	69.9%	-0.3%

③「できている」という回答が、前期の結果よりは増えているが、昨年度と比べると減っている。

④「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している保護者は増えたが、児童が減っている。

③前期と比べ、「知っている」「できている」という回答が増えている。



③⑤⑥⑦ 京都嵯峨学園(3小1中)・地域と連携して教育活動に取り組みます。

今年度は、地域の特色や人材を生かした取組や京都嵯峨学園(嵯峨中・嵯峨小・嵐山小)で連携した教育活動が少しずつできるようになりました。地域の方にゲストティチャーとして来ていただいて話を聞いたり、出かけて行ったりしました。京都嵯峨学園では、生徒会児童会が交流会を行ったり、3年生がオンラインで学校自慢を紹介し合ったりする取組を行いました。子ども達は、これらの機会学習意欲を高めたり、普段は見られない力を発揮したり、大変貴重な時間になったと感じます。来年度は、地域の特色や人材を生かした取組、京都嵯峨学園で連携した取組をさらに進めていきたいと思ひます。

④ 夢や希望がもてる取組・学習を行います。

今回の学校運営協議会でも、「夢や希望をもつためには、いろいろな本を読んだり、いろいろな人からお話を聞いたり、いろいろな体験をする機会を作ったりすることがきっかけとなる」というご意見をいただきました。本校の学校教育目標「夢に向かって、笑顔で取り組む広沢の子」の実現に向けて、「夢をもつ」「好きなことを見つける」ために、読書やいろいろな体験、話を聞く機会等を意図的に増やしていきたいと思ひます。

また、学校運営協議会では、「ぜひ地域のイベントや取組にも参加して、いろいろな体験をしたり、いろいろな人に出会ったりする機会を大切にしてほしい」という意見もありました。来年度、コロナもおさまリ、いろいろな行事・活動が行われると思ひます。その機会をぜひ大切にしていきたいと思ひます。

広沢小学校は、来年度「創立50周年」を迎えます。50年を振り返り、地域の方に感謝し、さらに広沢小学校をよくしていこうという夢・希望があふれる1年にしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

